

第 184 回 学長定例記者会見 発表事項 2

令和 7 年 10 月 31 日

米国等の大学・研究機関在籍の若手研究者
受入れに関する報告

広島大学は 2025 年 5 月 29 日、米国政府の政策変更により、米国内での研究活動の継続が困難となった優秀な若手研究者を、国際的な研究環境の維持と発展に寄与するため、積極的に受け入れる方針を決定しました。米国内の研究者に限定せず、幅広く本学の若手研究者受入れ枠を活用した、育成助教、選抜助教としての雇用準備を進めてきました。

この度、厳正な審査の結果、研究力の高い 5 人の若手研究者の採用を決定したことをお知らせします。

●雇用制度

1. 育成助教制度

ポスドクや若手研究者のうち、広島大学の教員がメンターとして推薦する者を対象に、育成助教として 3 年間の雇用を行うもの。

2. 選抜助教制度

博士課程後期修了見込み、または博士号取得後間もない若手研究者のうち、広島大学の教員がメンターとして推薦する者を対象に、選抜助教として 2 年間の雇用を行うもの。

●募集数：最大 44 人

●米国等の研究者からの問合せ数：17 人

●そのうち応募数：7 人

●各専門領域での選考数：5 人（育成助教 1，選抜助教 4）

職名	専門領域	受入部署
育成助教	農学・生物学	IDEC 国際連携機構
選抜助教	人文学	外国語教育研究センター
	数学・情報学	大学院先進理工系科学研究科
	農学・生物学	瀬戸内 CN 国際共同研究センター
	健康科学	大学院医系科学研究科

●令和 8 年度計画の若手研究者受入れ数：37 人

【お問い合わせ先】

財務・総務室人事部

教員人事グループ 林

TEL:082-424-5783 FAX:082-424-6030